

**パルコ ウェルネス領域の新規事業として医療モールの開発・運営事業へ参入
新たな医療ウェルネスモール「Welpa(ウェルパ)」 2021年11月開業
1号拠点は昨年オープンした心齋橋 PARCO**

●Welpa 公式サイト <https://wellness.parco.jp/>

株式会社パルコ（本部：東京都渋谷区、代表取締役兼社長執行役員：牧山浩三、以下パルコ）は、ウェルネス領域の新規事業として医療モールの開発・運営事業へ参入し、医療～物販・サービスをシームレスに提供する新しいコンセプトの医療ウェルネスモール「Welpa（ウェルパ）」を開業します。1号拠点は心齋橋 PARCO 10階に2021年11月オープンいたします。



1969年の創業以来、パルコはファッション、アート、カルチャーなどを通して世の中に刺激を与え、都市生活者の心豊かなライフスタイルを提案してまいりました。生き方も働き方も価値観も多様化し、社会が大きく変化し続けている現代、さらには新型コロナウイルスによりこれまでの当たり前が揺さぶられている今、人々が求める『心豊かな生活』を今一度問う必要があると考えます。

ひとりひとりが自分らしく健やかな人生を創造し、心豊かに暮らすことができる世界を目指し、パルコはウェルネス事業（以下、当事業）を開始します。その一歩として、まずはライフステージによって心身が大きく変化する中で多くの選択を迫られる女性が、自身の心と身体に向き合い、自身が変わることを楽しめる環境を提案する新たな医療ウェルネスモール「Welpa（ウェルパ）」を立ち上げます。

- 1 拠点目の心齋橋 PARCO を皮切りに、今後全国の PARCO や大丸・松坂屋百貨店などでの展開を検討し、J. フロントリテイリンググループ、パルコのコンテンツ事業の将来構想の1つとしてスタートいたします。

■ 事業背景

－ 女性に多い医療・健康面の課題－

PARCO の主要顧客である 20～40 代の女性は、同年代の男性と比較して、がん罹患するリスクが高く、20 歳～49 歳のがん患者の約 70%が女性になっています。(図 1) なかでも、子宮がん・卵巣がんなどの女性特有のがんは 20～30 代でも罹患リスクが高く、罹患率は近年増加傾向にあります。(*1) 一方で、日本における子宮頸がん等の検診率は先進諸国の中で極めて低い位置にあるのが現状(*2)で、健康診断・人間ドックの未受診率も全世代で男性より高く、30 代女性の未受診率は 45.9%にも上ります。(図 2)

その要因には、女性が日々仕事や家族のために奔走し、つい自分のことを後回しにしてしまう状況や、検診やヘルスケアなど自分に必要な情報が浸透していないことが原因として考えられます。(図 3)

図 1

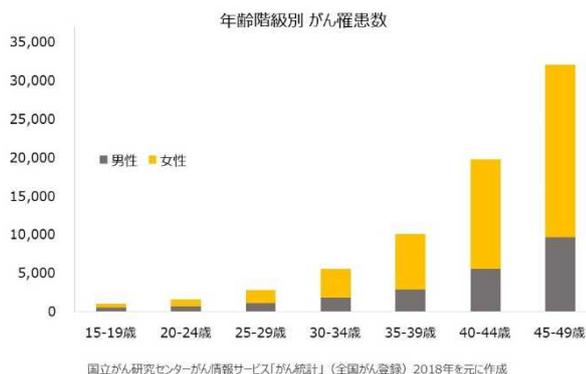


図 2

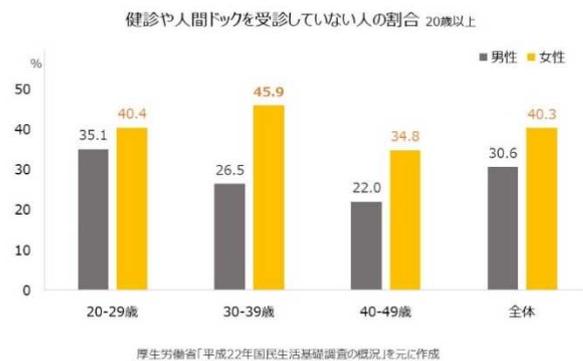
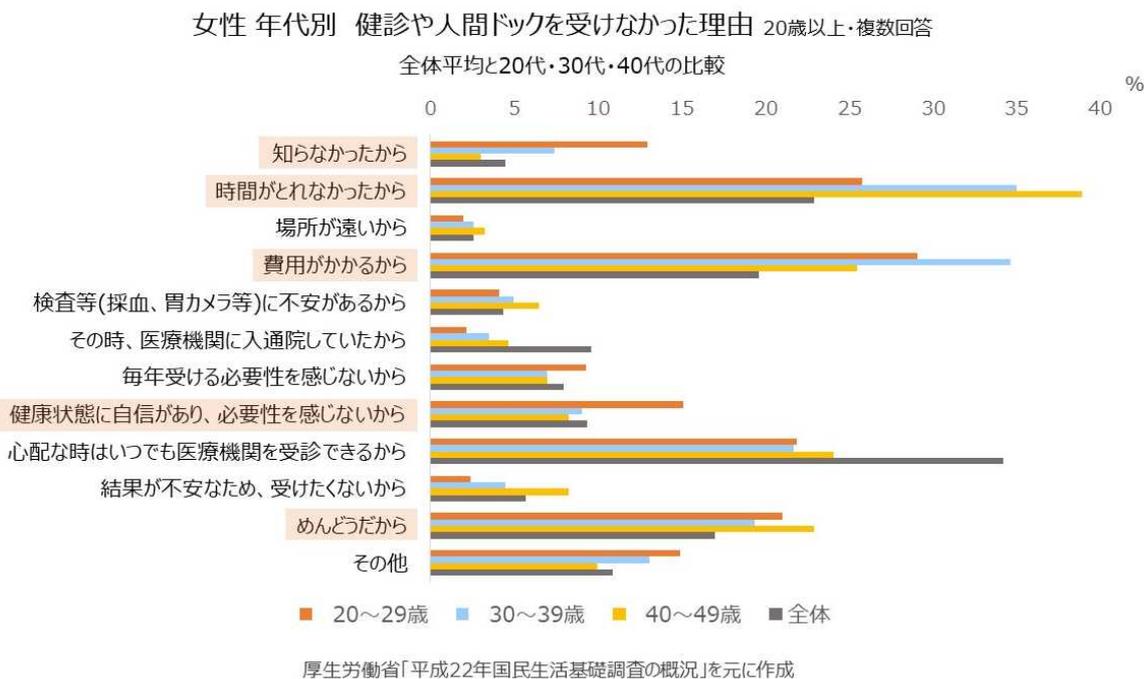


図 3



*1 : 国立がん研究センターがん情報サービス「年次推移」より

*2 : OECD, OECD Health Data 2015, Nov 2015. より

■ 事業内容

Welpaでは、自身を知り、習慣的にケアするためのアクションを適切に行えていない20～40代の「健康無関心層」「健康関心層」の課題を解決するため、徹底的なユーザー視点で、「知る・学ぶ」ことから「体験・通院する」ことまで、医療・物販・サービス・イベントを通してご提供します。



ラウンジ内装イメージ

－ Welpa 特徴 －

● 医療から物販・サービスまで幅広く提案

医療モールを「病気になった時に行く場所」だけではなく、毎日を今より少し快適に過ごすために「自分をケアする場所」へアップデート。検診・検査等の予防・未病対策・美容医療等から、日常的なセルフケアに役立つ商品やサービスまで、幅広くご提案します。

● ヘルスケアを「知る」きっかけと「心地よく」体験できる環境

クリニックの待合スペースとして、ラウンジをご用意。健康課題に関するギャラリー展示やウェルビーイングテーマでのトークセッション等を開催し、来るたびに新しい学びに出会える 心地よい環境をご提供します。

● 商業施設ならではの利便性

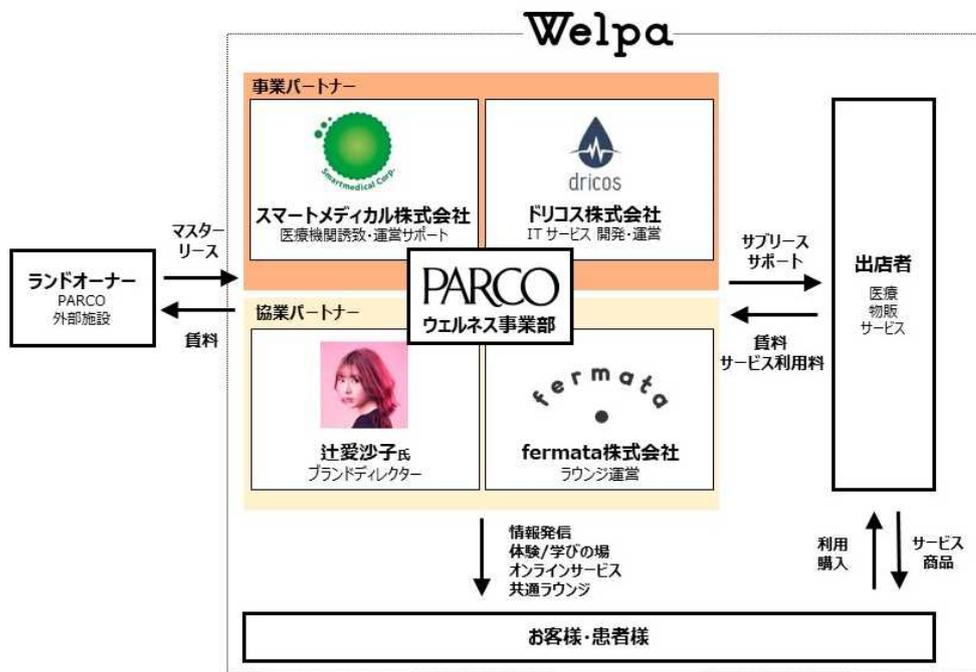
商業施設ならではの利便性の高い場所で、クリニックも含め 平日夜や土日も一部営業。ショッピングのついでに気軽にご利用いただけます。

● 場の利用を支える UX 視点のオンラインサービス

クリニックの予約や、受診受付後の待合い呼出し機能などをスマートフォンで提供。将来的には、ヘルスデータや生活習慣などの情報を元に、サービスや商品をパーソナライズ提案できる機能の実装を目指します。

■ビジネスモデル

Welpa では、パルコが事業主体者として、事業パートナー・協力パートナーと共同で開発を行い、当事業の理念に共感いただいた「クリニック」「物販・サービス」事業者を拠点毎に誘致し、運営いたします。また、拠点を利用する際の利便性を高め、様々な情報との接点を提供するオンラインサービスも併せて提供し、事業展開してまいります。



当事業は、既存 PARCO 出店企業・スタートアップ企業と提携して開発を行うオープンバージョン型の合同事業です。事業パートナーとして、医療分野の専門家であるスマートメディカル株式会社、デジタル技術を活用しヘルスケアオートメーション事業を展開するドリコス株式会社、また、社会課題・健康課題に取り組む協業パートナーとして、ブランディングディレクターに辻愛沙子氏、ラウンジ運営パートナーに fermata（フェルマータ）株式会社をお迎えし、新たな価値創造を目指して事業展開してまいります。

<事業パートナー>

スマートメディカル株式会社

ウェルネス事業でパルコと業務提携し、医療マーケティング・医療施設誘致を担う。

「持続可能な医療環境の創造」を理念に、医療事業の企画・開発を行う。医療マーケティング・医師のキャリアサポートなどの医療コンサル業のほか、医療モールの企画・運営・管理を首都圏中心に多数手がけている。 <https://smartmedical.jp/>



ドリコス株式会社

ウェルネス事業でパルコと資本業務提携し、共同でサービス開発・運営を担う。

“快いを彩る”を会社ビジョンに掲げ、デジタル技術を活用し、利用者一人ひとりに対して不足した栄養素を自動で推測・計算し、配分・抽出も行うオーダーメイドサプリメントサービスなどのヘルスケアオートメーション事業を行っている。 <https://dricos.jp/>



<協業パートナー>

辻 愛沙子 (株式会社 arca CEO / クリエイティブディレクター)

「Welpa」ブランドディレクター

社会派クリエイティブを掲げ、「思想と社会性のある事業作り」と「世界観に拘る作品作り」の二つを軸として広告から商品プロデュースまで領域を問わず手がける越境クリエイター。2019 年春、女性のエンパワメントやヘルスケアをテーマとした「Ladyknows」プロジェクトを発足。2019 年秋より報道番組「news zero」にて水曜パートナーとしてレギュラー出演し、作り手と発信者の両軸で社会課題へのアプローチに挑戦している。<https://arca.tokyo/>



fermata 株式会社

ラウンジ運営パートナー

「あなたのタブーがワクワクに変わる日まで」をビジョンに掲げ、EC サイトの運営や「NEW STAND TOKYO」(東京都港区)における実店舗展開及び企業支援等、未だタブー視される傾向にある「女性のウェルネス」課題を解決・支援する事業を行っている。日本、そして世界のフェムテック市場の拡大を加速させ、女性だけではなく皆が生きやすい世界の実現を目標としている。<https://hellofermata.com/>



■ 有識者の声

真野俊樹 先生 (スマートメディカル株式会社 顧問)

医学博士 総合内科専門医、経済学博士、日本医師会認定産業医、中央大学大学院戦略経営研究科 教授
多摩大学大学院 特任教授

パルコは 1969 年に第一号店が池袋で産声をあげており、そのパルコがウェルネス事業を始めると聞き、我々 50 代の人間にとっては「何を始めるのだろう」と興味津々です。今回、最初のフォーカスは、女性、それも 20 代、30 代の若い感性に訴えたいとのこと。ウェルネスの意味も幅広く、日本ならではのモノ、海外から学んだもの、健康を意識したもの、マインドを重視したもの幅広くなっています。医師としてあるいは社会を俯瞰する教授としても、初動のみならず、今後の展開にも目がはなせないです。

久保 明 先生 (ドリコス株式会社 顧問)

医学博士 内分泌・糖尿病専門医、医療法人財団百葉の会 銀座医院院長補佐、東海大学医学部医学科 客員教授
日本臨床栄養協会 副理事長、日本抗加齢医学会 評議員、日本総合健診医学会 審議員

健康に生きるためには病気になってから医療にかかるだけではなく、適切に予防することが大切です。Welpa は、普段の生活では得ることが難しい健康の気づきを得られ、華やかな場で楽しみながら解決する未来志向の取り組みです。医療と、心豊かなライフスタイルを送るサポートを続けてきたパルコの持つ「場」、そしてドリコスの持つ「オーダーメイド技術」が共同して描く Welpa は画期的な取り組みだと思います。

濱脇文子 先生

助産師/保健師、一般社団法人女性の健康推進協会 代表理事

女性は疲れています。あふれる情報、日々の些細な不調、未来への不安。

そんな私たちには、身体とところをいたわることが必要です。

Welpa(ウエルパ)は、その願いをかなえる場所です。女性の身体とところを大切に思う人やモノの智慧が集まった場所。メイクやファッションを選ぶように、自分にとってより良い未来が選択できることを、知り、考え、行動する。もう一度私に生まれ変わる、なりたい自分を後押ししてくれる。ここから始まる健やかでしなやかな新しい文化にワクワクです。

■ サービス名称・キービジュアル

Welpa
Wellness Parco



「Welpa(ウェルパ)」は「Wellness Parco」の略です。イタリア語で「公園」を意味する PARCO が始める新しいウェルネスとして、どなたでも気軽にお越しいただける「ウェルネスの公園」のような場所にしたいという想いが込められています。

じぶんを、愛そう。

じぶんのことで、
意外とじぶんじゃわからない。
愛するだけかのはケアしても、
「じぶんのこと」は、
後回しにしがちです。

健康のこと、美容のこと、
気持ちの波や、生理のこと。
日々の栄養、ライフサイクル。
じぶんを知るといことは、
じぶんを愛することかも。
だからパルコから提案です。

医療から美容、
身体のコディションまで、
じぶんに必要な“知る”を、
まるっとぜんぶ、この場所で。
その名も、ウェルパ。
新しいウェルネス体験を
届けていきます。

パルコがはじめる
新しいウェルネス

Welpa
CLINIC, SHOP & SERVICE
2021.11 OPEN @心齋橋 PARCO

- CREATIVE STAFF -

Illustrator	POOL
Creative Director	辻愛沙子 (arca)
Copywriter	牧野圭太 (DE)
Designer	吉澤儀敏
Planner	榎倉陸人 (arca)

■ Welpa1号拠点 概要

名称 Welpa (ウェルパ) 心齋橋
所在地 心齋橋 PARCO 10F (大阪府大阪市中央区心齋橋筋 1-8-3)
構成 クリニック:産婦人科、皮膚科/美容皮膚科、歯科 物販・サービス:4 店舗、ラウンジ/ギャラリー
開業日 2021年11月予定
公式サイト <https://wellness.parco.jp/>
instagram @welpa_official

開業日やクリニック・店舗の詳細に関しては10月頃別途リリースにてご案内いたします。

【本件に関するお問い合わせ】

パルコ広報事務局 (株式会社イニシャル内) 担当: 月代・日出・岸本・西野
TEL: 03-6821-5730 FAX: 03-5572-6065 E-mail: parco@vectorinc.co.jp
当日ご連絡先: (月代携帯) 050-5236-0399、(岸本携帯) 050-5235-5288

株式会社パルコ ウェルネス事業部 担当: 江尻
E-mail: wellness@parco.jp TEL: 070-3116-2294